

赤十字おおやま

NO. 31

Okayama Chapter



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

青少年赤十字

「思いやりの心」を育む

「やさしさ」や



青少年赤十字が伝えたいこと

日本赤十字社では、児童・生徒が日常生活の中で態度目標である「気づき・考え・実行する」を基本としながら、実践的な活動を通じて、いのちと健康を大切にし、地域や世界の人々の平和と人類の福祉に貢献できる人間になってほしいという願いから、学校教育の中で「青少年赤十字」を展開しています。

具体的な実践目標

健康・安全



いのちと健康を大切にする



活動例

- ✓ 救急法や防災の知識・技術を身に付ける
- ✓ 食育活動など健康づくりの実践

奉仕



人のために尽くす責任を
自覚し、実行する



活動例

- ✓ 地域の方々との交流
- ✓ 募金活動

国際理解・親善



広く世界を知り、
仲良くなすけあう精神を養う



活動例

- ✓ 海外の災害・難民・環境に関する学習
- ✓ 海外との交流

態度目標

主体性を育むために
「気づき」「考え」「実行する」という
態度目標を掲げています。



今年度の主な活動



リーダーシップ・トレーニング・センター

集団生活により先を見通して行動する「先見」や、自律を促す「号令のない生活」をしながら、リーダーとしての資質を養います。8月には関谷学校にて開催し、リーダーシップを学ぶグループワークやフィールドワーク、課題解決のワークショップなどに挑戦しました。



国際交流

赤十字の世界的ネットワークを活かした交流を行っています。10月には中国から2名のメンバーを受け入れ、交流集会やホームステイなどを通じて、互いの文化や価値観を理解し合い、グローバルな課題に対する意識と行動力を高めました。



世界では今も、支援を必要としています。



©ICRC
避難民キャンプで赤ちゃんをあやすスーダン赤新月社ボランティア

紛争に伴う
難民・避難民などへの対応

頻発、激甚化する災害への対応



©日本赤十字社
ラオスで三角巾を使った手当の方法を紹介する指導員



©ICRC
干ばつにより飢餓が深刻化しているアフガニスタン

人びとのレジリエンスを
高めるために

NHK 海外たすけあいが始まります！



実施期間：令和7年12月1日(月)～25日(木)

岡山県内においては中国銀行の本支店、JAの各支所、各市町村の赤十字窓口、各赤十字施設等においてお受けしています。

赤十字が行う国際活動は皆さまからのご寄付によって支えられています。皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

また、海外たすけあいキャンペーンサイトもオープンしておりますのでご覧ください。

海外たすけあい

検索